

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	平成23年度入札契約手続支援システム改良業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官関東地方整備局長 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	平成23年 4月 1日
契約の相手方の氏名及び住所	東芝ソリューション(株) 東京都港区芝浦一丁目1番1号
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥59,850,000(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	非公表
随意契約によることとした理由	<p>入札契約手続支援システム(以下、本システムという。)は、事業執行における工事・コンサルタント業務の業者選定にかかる施工実績の確認や契約関係帳票、検査関係帳票の作成などの入札契約手続業務にかかる事務処理を適切かつ迅速に行うことを目的とし構築され、入力したデータの蓄積を図ることにより、各種情報の検索を可能にしたシステムである。</p> <p>本業務は、入札契約手続の運用変更に対応した本システムの改良、及び事務処理のさらなる効率化を図るため機能追加を行うものである。また、システムが常に適正に稼働するよう運用サポートを行うほか、障害発生時に迅速に原因調査・復旧作業を行うなど、契約手続業務に支障をきたさないよう保守作業を行うものである。</p> <p>本業務の遂行にあたっては、システムを構築する際に必要な知識や経験があるだけでなく、関東地方整備局の電算環境を把握したうえで、関連する各システムとの連携を図りつつ改良を行なわなければならないこと、また、入札契約手続事務の性質上、運用方針の変更に伴う本システムの改良については、常に適切で迅速な対応が必要である。</p> <p>以上のことから、本業務は企画競争方式により業者選定を行った。</p> <p>業者選定にあたって、「同種又は類似業務の実績」、「同種又は類似業務の実績を踏まえた当該業務に対する取組み」、「業務実施上必要な設備・システムの有無等」、「配置予定主任技術者の資格等」、「技術者の業務経験及び能力」、「当該業務の実施体制」、「業務実施方針及び手法」、「特定テーマに対する提案」について、企画提案書及びヒアリングの評価を行い、上記業者が総合的に優れた業者として特定されたものである。</p> <p>よって、本業務を的確に遂行できる上記業者と契約を行うものである。</p>
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。